

① 小学校プログラミング体験

3学期すぐに教室で使える、プログラミング教材導入体験

ワークショップの概要

2020年4月、ついに新学習指導要領がスタートします。校内、校外を問わず様々な場で研修が行われていると思いますが、準備のほどはいかがでしょう。

本ワークショップでは、各種プログラミングソフト・教材の中から、「先生が、児童と一緒に試してみたい教材」を3つ体験します。

「名前を知るのも初めて」な方から、「見たことはあるので触ってみたい」方、「研修を受けたことはあるけど、実際どうやって実施するか、導入部分を学びたい」先生まで、この体験を3学期以降の実践に役立てていただきたいと思います。

ワークショップの流れ

イントロダクション ～ 5分

- スタッフ紹介
- 教材の紹介（なぜ今回この3教材を選んだのか）
- 体験の目的（3学期にすぐ実施できるように）

Viscuit ～ 40分



- Viscuit 概要・導入環境
- モード紹介（ひとりで作る・みんなで作る・学校でビスケット3）
- 体験（学校でビスケット3～ビスケットランド～）

プログル ～ 30分



- プログル概要（Scratch も紹介・比較）
- モード紹介（正多角形コース・公倍数コース・平均値コース他）
- 体験（正多角形コース）

micro:bit ～ 40分



- マイクロビット・Makecode 概要
- 電気の利用でのねらい確認
- マイクロビット×プログルキット体験（明るさセンサー）

まとめ ～ 5分

実施に際してのお願い

iPad (iOS) での参加者の方へ～Viscuit（ビスケット）を体験するには、アプリのインストールが必要です。事前に [App Store よりインストール](#)をお願いします。（無料）